

神奈川の研究者紹介

氏名	石井 直明 (いしい なおあき)	
現職	東海大学医学部医学科 教授 (医学博士)	
主な経歴	東海大学工学部応用理学科原子力工学専攻卒業 東海大学医学部 助手、講師、助教授を経て現職	
専攻分野・研究テーマ	基礎老化学、放射線生物学、健康医科学 老化の分子メカニズムとアンチエイジング	
主要業績 (これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等)	<p>【著書】</p> <p>「老化の生物学」(石井直明、丸山直記監修) 化学同人 (2014)</p> <p>「アンチエイジング読本」東海教育研究所 (2015)</p> <p>【論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. UNC-6, a laminin-related protein, guides cell and pioneer axon migration in <i>C. elegans</i>. Neuron, 9, 873-881 (1992) 2. A mutation in succinate dehydrogenase cytochrome b causes oxidative stress and ageing in nematodes. Nature, 394, 694-697 (1998) 3. Endogenous reactive oxygen species caused astrocyte defects and neuronal dysfunctions in the hippocampus: a new model for aging brain : Ageing Cell : Doi:10.1111/accel. 12523 : 1-13 (2016) <p>【委員・役員歴】</p> <p>農林水産省 「医食農連携ブランドデザイン策定検討会」委員</p>	
神奈川県との 関わり	神奈川県と東海大学が包括協定を締結した「健康・観光・エネルギー」の中で、健康と観光を担当。未病産業研究会に参加。	
メッセージ	<p>【現在関心を持っている領域】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ヒトの老化の分子メカニズムの解明 (活性酸素と老化の関係) 2. 人体への放射線影響 3. 個人の健康に最適な栄養と運動の指標の開発 (産官学連携による) <p>【神奈川県との連携に期待すること】</p> <p>東海大学の医学部を初め、体育学部、農学部、工学部、観光学部などが揃った総合大学である利点を生かし、神奈川県が推進する「未病」において他分野に渡る研究連携が出来る体制を整えていただきたい。</p>	
連絡先	〒 259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143 東海大学医学部医学科基礎医学系分子生命科学領域 電話 : 0463-93-1121 (内線 2651) E-mail : nishii@is.icc.u-tokai.ac.jp	

神奈川の研究者紹介

氏名	河井 孝仁 (かわい たかよし)	
現職	東海大学文学部広報メディア学科教授 博士 (情報科学)	
主な経歴	名古屋大学大学院情報科学研究科博士後期課程 静岡県庁・静岡総合研究機構を経て現職	
専攻分野・研究テーマ	行政広報論・シティプロモーション・地域情報論	
主要業績 (これまで 発表した著 書、論文、 行政委員 の経験等)	<p>【著書】</p> <p>『シティプロモーションでまちを変える』(単著・彩流社 2016) 『ソーシャルネットワーク時代の自治体広報』(編著・ぎょうせい 2016) 『シティプロモーション-地域の魅力を創るしごと』(単著・東京法令出版 2009) 『地域を変える情報交流-創発型地域経営の可能性』(単著・東海大学出版会 2009)</p> <p>【委員・役員歴】</p> <p>[International association for development of information society] 2014 総務省地域情報化アドバイザー、「北方領土問題啓発事業に関する検討会検討委員」(内閣府)、厚生労働省パワーハラスメント対策委員会委員、ナゴヤプロモーション会議座長、川崎市シティセールス推進懇話会委員、磐田市協働のまちづくり推進委員会委員長</p>	
神奈川県との 関わり	平成 27 年度神奈川県大学発・政策提案制度事業「神奈川県地域特性別シティプロモーションモデル開発事業」採択	
メッセージ	<p>【現在、関心をもっている領域】</p> <p>地方自治体が「地方創生」のもと、積極的にシティプロモーションに取り組んでいるが、それらの多くが人口獲得に終始している現状がある。地域が人口だけで成立するものではなく、主権者である市民の積極的な関与がなければ十分な地域経営ができないことに鑑み、シティプロモーションの評価として「地域参画総量」を導入することの有効性について研究している。</p> <p>【神奈川県との連携に期待すること】</p> <p>広域自治体である神奈川県が、県内自治体の的確なシティプロモーションを支援することが重要であると考えます。神奈川県との連携により、地域に関わる人々の持続的な幸福を実現するシティプロモーションモデルを普及し、市民の主導的なまちづくりが実現することを期待しています。</p>	
連絡先	〒 259-1292 神奈川県平塚市北金目 4-1-1 東海大学文学部広報メディア学科 電話：0463-58-1211 E-mail：tk.kawai@nifty.com	